

2026 年 7 月 13 日

TOPPAN ホールディングス株式会社

TOPPAN ホールディングス、 2026 年においても GPIF 採用の代表的 ESG 指数全てに継続選定

TOPPAN ホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 COO:大矢 諭、以下 TOPPAN ホールディングス)はこのたび、FTSE Russel 社が提供する ESG 指数「FTSE JPX Blossom Japan Index」および「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」、MSCI 社が提供する ESG 指数「MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数」および「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」に継続選定されました。

これにより、世界最大級の機関投資家である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が長期投資にあたって採用している 6 つの国内株式 ESG 指数全てに、継続選定されたことになります。

■ TOPPAN ホールディングスが選定されている GPIF 採用日本株式 ESG 指数について

・FTSE JPX Blossom Japan Index

FTSE Russell 社および日本取引所グループが開発・提供。FTSE Japan All Cap Index や TOPIX の構成銘柄を対象に、環境、社会、ガバナンスへの対応に優れた企業のパフォーマンスを測定し、反映した ESG 指数

・FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Russell 社および日本取引所グループが開発・提供。FTSE Japan All Cap Index や TOPIX の構成銘柄を対象に、ESG 全体への評価に加えて気候変動リスクへの対応を考慮し、業種間の偏りを最小化し調整した ESG 指数

・MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数

MSCI 社が開発・提供。MSCI 日本株 IMI 指数の構成銘柄を対象に、業種に偏りの出ないよう相対的に ESG 評価の高い銘柄を選定して構成する ESG 指数

・MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)

MSCI 社が開発・提供。MSCI ジャパン IMI トップ 700 指数の構成銘柄を対象に、女性管理職比率等のジェンダー多様性、人的資本への取り組みに優れた企業で構成される指数

・S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数

S&P 社および日本取引所グループが開発・提供。TOPIX の構成銘柄を対象とし、環境情報の開示状況、炭素効率性(売上高当たり炭素排出量)の水準等を考慮して構成された指数

・Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除く REIT)

Morningstar 社が開発・提供。Equileap 社が提供するデータと評価手法を活用し、ジェンダー・ダイバーシティの企業文化が浸透している企業、従業員への平等な機会を約束している企業に重点をおいた指数

TOPPAN グループは今後も、将来に向けて目指す姿「True Value Transformation -事業・人財・資本を磨き世界に真の価値を提供する」の実現に向けて、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指していきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上